

令和2年
第2回
評議員会会議録

5月28日(木)

国立市土地開発公社

令和2年 第2回 国立市土地開発公社評議員会会議録

1. 開催日 令和2年5月28日(木)

2. 場所 国立市議会 委員会室

3. 出席者

(1) 評議員 10名

会長	青木 健	重松 朋宏
	高柳 貴美代	関口 博
	古濱 薫	住友 珠美
	柏木 洋志	小口 俊明
	青木 淳子	藤江 竜三

(2) 理事 8名

理事長	竹内 光博	副理事長	是松 昭一
出納理事	宮崎 宏一	常務理事	門倉 俊明
理事	藤崎 秀明	理事	大川 潤一
理事	黒澤 重徳	理事	江村 英利

(3) 事務局 3名

事務局長	立川 浩平	庶務係長	川島 寛史
庶務係員	鎌田 彩葉		

(4) 監事 2名

庄司 雅	内藤 哲也
------	-------

4. 議題

協議事項4 令和元年度国立市土地開発公社決算

5. 会議時間 開会 午前10時00分

閉会 午前10時20分

議 長 (青 木 健 君)

おはようございます。

本日は国立市土地開発公社評議員会にお集まりいただきまして、まことにありがとうございます。

6月が近づき、気温も高くなってきました。新型コロナウイルス感染症等のマスク着用も息苦しいかと思いますが、よろしく願いいたします。また、用水路の水面が光輝く様子を見ると、暑さを忘れてすがすがしい気持ちになります。季節は夏へ移り変わっていますが、まだまだ朝晩の寒暖差がございますので、評議員の皆様におかれましては、お体に十分ご留意くださいますようお願いいたします。

それでは、これより評議員会を進めさせていただきます。

ただいまの出席評議員数は10名でございます。

定足数に達しておりますので、ただいまから令和2年第2回国立市土地開発公社評議員会を開会いたします。

日程第1「会議録署名評議員の指名について」を議題といたします。議長において、「高柳評議員」と「重松評議員」の両名を指名することにご異議ありませんか。

(「異議なし」との声あり。)

ご異議なしと認め、「高柳評議員」と「重松評議員」の両名を指名いたします。続いて、日程第2「会期の決定について」を議題といたします。会期を本日一日とすることにご異議ありませんか。

(「異議なし」との声あり。)

ご異議なしと認め、会期を本日一日とさせていただきます。

日程第3「理事長挨拶」でございます。理事長よろしく申し上げます。

理 事 長 (竹 内 光 博 君)

おはようございます。

本日は、国立市土地開発公社評議員会を招集しましたところ、皆様に

おかれましては、お忙しい中ご出席いただきまして、ありがとうございます。
ます。

初めに、去る4月1日付の人事異動により、理事2名が変わっておりますので、ご紹介をさせていただきたいと思っております。

まず、宮崎出納理事でございます。

(宮崎理事 「よろしく願いいたします。」)

次に、黒澤理事でございます。

(黒澤理事 「よろしく願いいたします。」)

よろしく願いいたします。

さて、本日ご協議いただきますのは、国立市土地開発公社の令和元年度決算についてでございます。

令和元年度の事業におきましては、市道八王子道用地、及び城山公園拡張用地を取得し、また、市道八王子道用地の一部につきまして国立市への売却が完了しました。これも評議員の皆様のご協力の賜物であると深く感謝申しあげる次第でございます。

なお、本決算につきましては、去る5月19日に庄司監事及び内藤監事に監査をしていただいたところでございます。

詳しい内容につきましては、事務局から説明をさせていただきますので、よろしくご協議のほどをお願い申し上げます。

終わりに、皆様には更なる当公社へのご支援、ご協力をお願い申し上げます、私の挨拶といたします。よろしく願いいたします。

議 長 (青 木 健 君)

ありがとうございました。

それでは、日程第4「議題」に入ります。

それでは、協議事項4「令和元年度国立市土地開発公社決算について」を議題といたします。

当局から説明を求めます。事務局長。

事務局長 (立川浩平君)

(協議事項4の説明(省略))

議長 (青木健君)

説明が終わりました。

引き続きまして、監査結果について、ご報告を願います。庄司監事、よろしくお願ひします。

監事 (庄司雅君)

監事の庄司でございます。監事を代表しましてご報告いたします。

内藤哲也監事と私、庄司雅両名は、令和2年5月19日午後1時30分から、市役所2階国立市議会委員会室におきまして、国立市土地開発公社会計規程第35条第2項の規定に基づき、令和元年度の会計決算について、事業報告及び会計帳簿、証拠書類並びに財務諸表の監査を実施し、正確・適正に執行されておりましたことをご報告申し上げます。

議長 (青木健君)

報告が終わりました。

それでは、ご質疑、ご意見を承ります。

評議員 (重松朋宏君)

年度の途中で予算の補正がありました。土地の取得や売り払いについて、補正予算時と執行時で変わった部分がありますか。

事務局長 (立川浩平君)

令和元年度につきましては、用地の取得が2件ありました。

当初予算におきましては用地の取得費は0としておりますので、7月と11月に、それぞれ第1号補正と第2号補正を実施したうえで、市道八王子道用地及び城山公園用地を取得しております。第3号補正につきましては毎年度末に実施しております。

評議員 (重松朋宏君)

補正そのものについての意見はこれまでも申し上げておりますの

で、補正予算を執行するにあたって、補正予算を立てたときより金額が変わったところというのはあるのでしょうか。

事務局長 (立川浩平君)

令和元年度につきましては、予備費の充用がありました。

7月に協議いただいた第1号補正で、市道八王子道用地取得に際し、補償額の算定において、市から依頼のあった額よりも補償額が上がるのが後に分かりましたので、充用で対応したという結果でございます。

評議員 (重松朋宏君)

わかりました。

それでは、意見として。年度途中で予算を補正することも大事なことであります。一方で、その都度評議員会と理事会を招集するよりも、ある程度まとめてもいいのではないかと思います。そこでの精査が荒いと、執行の段階で事情が変わることもあるので、都度開催も必要にはなりますが。年度の中で土地の取得・売り払いの時期を合わせられるのであれば、一度の評議員会、理事会で処理することも考えていけるのではないかと思います。

議長 (青木健君)

ほかに。

評議員 (小口俊明君)

令和元年度の事業において、用地取得2件、処分1件とありますが、事業報告書7ページによると、予定では市道八王子道用地で新たに取得した用地と市に部分的に売り払った用地があるというご説明でした。これは本来の土地開発公社のあり方かなっていると思っておりますが、この部分について認識を伺います。

事務局長 (立川浩平君)

国立市におきましては、この市道八王子道用地は優先整備で拡幅を進めております。継続的に複数年にわたって事業に取り組んでおります。その中で、必要に応じて土地開発公社に用地取得の依頼があります。

7ページで売り払いの方に入っている市道八王子道用地は、平成29年度に先行取得した用地を令和元年度に市へ売り払いしたものです。そ

の後、平成30年度に2件、令和元年度に1件のさらなる用地取得がありました。

また、令和2年度予算において、その3件分の市への売り払いを予定しております。

評 議 員 (小 口 俊 明 君)

今保有している用地も、令和2年度中に市へ売り払いを予定しているということで、わかりました。

今後さらに市道八王子道用地を取得していく見通しはありますか。

事 務 局 長 (立 川 浩 平 君)

はい、市によりますと引き続き取得の予定があると聞いております。

地権者との交渉が整い次第、先行取得について市から協議の依頼をいただくこととなります。

議 長 (青 木 健 君)

ほかに、よろしいでしょうか。なければ、協議事項4について、終了いたします。

これもちまして、全日程が終了いたしました。以上で、令和2年第2回国立市土地開発公社評議員会を閉会いたします。

午前10時20分閉会